夢育通信

夏号　　令和４年７月吉日発行
発行者　宇都宮市立清原北小学校長
小　口　　省　吾

子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まります。１学期前半，大きな事故等もなく過ごせましたことは，保護者の皆様・地域の皆様のご協力のおかげと感謝しております。

学校では学ぶことができないことを体験できるのが夏休み。子どもたちがそれぞれの家庭や地域において，多くの方々とのかかわりの中で豊かな体験を重ね，夏休み明けに，ひと回りもふた回りも成長した姿が見られることを心より願っております。

なお，新型コロナウイルス感染症の急激な感染拡大が懸念されています。夏休み中も引き続き，手洗い・消毒や密の回避等，感染防止対策の徹底をお願いいたします。

「自分大すき」「友達大すき」「板戸大すき」を目指して！

４月の始業式・入学式で，子どもたちに「自分」「友達」「板戸」の３つを好きになってほしいと話しました。約４か月間に，学校生活の様々な場面で，これらにつながる活動で頑張る子どもたちの姿が見られました。そのいくつかをご紹介します。

自分大すき

各教室に，自分を称賛してくれる友達からのメッセージが掲示されています。多くの友達から認められることを通して，自己肯定感を高めていきたいと思います。

メッセージを書くことは，友達のよさを見つける活動にもなるので，「友達大すき」にもつながります。

【自分を褒めてくれる言葉でいっぱい】

友達大すき

子どもたちは，『共遊』や『清掃』など，異学年での交流活動を通して，助け合い協力し合いながら，互いのよさを感じています。また，子どもたちには，温かい言葉遣い（ふわふわ言葉）の習慣化に向け指導しています。友達のよさを発見し，互いに認め合い，高め合える望ましい人間関係を築いていきたいと思います。

【異学年の友達と共遊】

板戸大すき

本校では，地域のことを学んだり，地域の方々から学んだりする学習を積極的に取り入れています。これまで，田植え体験，５年生の田んぼのまわりの生き物調査，３年生の校外学習や２年生のまちたんけんなどが行われました。夏休み明けも地域の素材や教育力を生かした『地域とともにある学校』づくりに努めます。

【地域の方から板戸のことを学びます】

体罰や不適切な指導等に係る相談について

保護者からの相談機会の充実を図ることを目的に，今年度も，体罰や不適切な指導に係る相談を実施いたします。電話でも直接お越しいただいても結構です。校長，副校長が対応いたします。

相談日：７月２１日（木）・２２日（金）

〔夏まっさかり！　もうすぐ夏休み〕

【外国語活動大好き！１年生】

英語での挨拶にも慣れ，エミリー先生に会うと，自然に英語での挨拶ができるようになりました。「もっと英語を聞きたい！」「もっと英語を話したい！」と，毎時間やる気満々な１年生です。（大坪）

【キラキラお星さまスマイル☆２年生】

昇降口に飾られた竹にみんな大喜び。ワクワクしながら短冊を飾りました。可愛らしいお願いから世界平和まで様々な思いが書かれました。朝の歌や昼会でも「七夕さま」の歌を元気いっぱいに歌いました。（小川）

【たくさん学んだ校外学習　３年生】

７月５日に社会科の校外学習で，かましん・平和観音・大谷資料館に行って来ました。

たくさんのことを学び，充実した一日を過ごせました。（大塚）

【全力で駆け抜けたぞ！４年生】

４年生になって初めて取り組んだ委員会活動やクラブ活動。自分の仕事に責任をもち，上級生と共に一生懸命頑張りました。係活動も学級内で改善点を話し合い，さらに意欲が高まりました。（川原田）

【見て見て！自信作！５年生】

図工や家庭科で一生懸命作品を作りました。時間をかけて作った作品で，思い入れもあるようです。５年生から始まった家庭科も，細かい作業に苦戦しながらも楽しんでいます。（阿久津）

【七夕だ！！星に願いを　６年生】

一人一人が短冊に願いを込めて書きました。昇降口前に飾り教室に戻ると，口々に「本当に叶うといいなあ」という６年生。私もみんなの願いが本当に叶うといいなと思いました。（石田）